

2022年1月ドミニカ共和国内政、外交、経済定期報告

在ドミニカ共和国日本国大使館

1 内政

(1) 3日、アビナデル大統領は、国民の年金の均一化及び増額(月額1万ペソ)を発表。約9万人への裨益が見込まれる。

(2) 5日、上院議会は、アンデス開発公社(CAF)による、ドミニカ(共)のCOVID-19緊急支援プログラムのための300百万米ドルの有償資金協力を可決。本融資は、2021年5月に下院議会で可決されている。

(3) 11日、上院議会は、日本政府による「COVID-19による保健衛生・経済的危機対応のための公共政策及び公共支出管理強化プログラム」に係る有償資金協力(200万米ドル)を可決。

(4) 14日、アビナデル大統領は、ホセ・ビラ・デル・カステージョ氏を国家警察の変革及び専門化のための執行委員に任命。

(5) 21日、スペインで開催された国際観光展示会「FITUR2022」に参加中のアビナデル大統領、コジャード観光大臣及び当国「Popular」銀行、「BanReservas」銀行の幹部は、観光関連の企業と約2億米ドルの投資契約を締結。

(6) 25日、伯オデブレヒト事件で起訴されていたアンドレス・バウティスタPRM党首(当時)、ロベルト・ロドリゲス上下水道庁(INAPA)元長官、トミー・ガラソPLD上院議員(当時)に対する告発の取り下げが決定。

(7) 26日、ラファエル・サントス・ペレス交通管理局(OPRET)長は、首都メトロ第1号線の路線延長工事に係る入札を3月に開始する旨発表。

(8) 30日、現代革命党(PRM)は、大統領の二期連続の再選を可とする党内の法令を全会一致で批准。

2 新型コロナウイルス

(1) 12日、スキューズ厚生省疫学総局長は、定例記者会見において、国内にて季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染「フルローナ(Flurona)」の症例確認を発表。

(2) 20日、リベラ厚生大臣は、2022年2月より5歳から11歳の子どもに対するワクチン接種の開始を発表。

(3) 31日、厚生省疫学総局は、当国の新規感染者が前日比で1,193名増加し、累計症例数555,245名(うち死者4,307名、治癒者543,755名)となった旨発表。

3 外交

(1) 5日、アビナデル大統領は、チリ大統領選に勝利したガブリエル・ボリッチ次期大統領と電話会談を実施。選挙での勝利に祝意を表明しつつ、二国間の観光や学問分野における協力等について協議。

(2) 6日及び7日、アルバレス外相は、第22回ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体 (CELAC) 外相会合に出席。

(3) 6日、2020年12月9日にメキシコのチアパス州で発生したトレーラー事故により死亡した5名のドミニカ共和国国籍の移民の遺体がドミニカ (共) に到着。

(4) 10日、アルバレス外相、パナマ外相、コスタリカ外相が米ウィルソン・センターでのオンライン会合に出席。同会合において、3カ国の民主主義開発同盟は国際機関の同盟を無視することなく、同地域に利益をもたらすことを目指していると強調。

(5) 17日から21日、アビナデル大統領はスペインのマドリードを訪問し、サンчес首相と会談するとともに、国際観光展示会「FITUR2022」に出席。

(6) 25日、韓国開発研究所 (KDI) は、フェデリコ・カミーロ在韓国ドミニカ (共) 大使に対し、ドミニカ (共) の電子機器及び医療機器の生産状況に係る報告書を提出。右報告書は、同分野の競争力を高め韓国からの投資誘致活動を特定するため、ドミニカ (共) 商工省の要請により作成された。

(7) 27日、ペーニャ副大統領はホンジュラスを訪問し、シオラマ・カストロ新大統領の就任式典に出席。

4 経済

(1) 12日付「エル・カリベ」紙は、サントドミンゴ商工会議所の発表を引用し、2021年の新規企業登録件数が前年比26%増となる11,336件を記録した旨報道。

(2) 17日、大統領府は、2021年のドミニカ (共) の輸出額の暫定値を発表。11,831.5百万米ドルで前年比20%の増加。

(3) 19日付「オイ」紙は、税関総局 (DGA) による発表を引用し、2021年の保税区からの輸出が7,143.3百万米ドルで前年比22.7%増を記録した旨報道。

(4) 21日、スペインで開催された国際観光展示会「FITUR2022」出席中のアビナデル大統領は、現政権の重要施策の一つである当国南部ペデルナレス県の観光開発に係るマスタープランを発表。